

「RS-1 Glauvas による OCT 画像由来眼軸長と OA-2000 による光学式眼軸長の後ろ向き比較研究」について

1. 研究の対象

2026 年 1 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日の間に、当院で右眼白内障を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

当院の白内障術前検査では OA-2000 という機器を用いた光学式眼軸長（角膜頂点から網膜までの距離）測定を行っています。一方、当院に導入されている RS-1 Glauvas

（NIDEK）という機器は光の干渉性を利用して目の奥の網膜や視神経の状態を断面画像として見る（OCT）装置であり、黄斑ライン撮影から得られる画像上の情報に基づいて眼軸長を算出し、スキャン幅補正等に利用する機能を有します。したがって、Glauvas から得られた眼軸長値が、日常診療で使用している OA-2000 の光学式眼軸長値とどの程度一致するかを実臨床データで検討することには意義があります。

本研究では、当院の白内障手術前の患者さんを対象として、同一眼における Glauvas による眼軸長と OA-2000 による眼軸長を比較し、両測定値の一致度、系統誤差等を評価します。

研究期間は、病院長許可日から 2027 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別

対象眼 右眼

OA-2000 眼軸長（mm）

Glauvas 由来眼軸長（mm）

OA-2000 で取得可能な角膜曲率、前房深度、水晶体厚値

Glauvas で取得可能な測定品質指標

術前矯正視力、術後矯正視力

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保 512-3 Tel：0538-38-5000

研究責任者：磐田市立総合病院 眼科 三浦駿大